

課外活動自粛要請の継続について

【ご意見・ご要望】

別添参照。

【回答】（回答日：2020年7月2日）

（回答者：教育推進・学生支援部厚生課）

1つのご意見として承ります。

課外活動自粛の解除に向けて、慎重に検討を進めて参ります。

【No. 1】（投稿日：2020年6月25日）

6月25日付の「課外活動自粛要請の継続について」の文書を読みました。この文書の内容に疑問を持ちましたので、以下の二点をお尋ねさせていただきます。

1. （正課の授業を含む）活動を再開しないという決定は、再開することによる感染のリスクと、再開することで得られるリターン（例えば、効果的な授業ができる、学生同士の議論から新たな知見が得られる、人と触れ合うことで心の健康が保たれるなど）を比較し、前者のほうが大きいと判断されたということだと思えます。しかし、文書中ではリスクのみに触れ、リターンについて言及されていません。したがって、この文書の内容は、活動を再開しない理由として不適切ではないでしょうか。リスクとリターンを比較した議論を明らかにし、その議論で得られた活動再開の基準を示すのが科学的に誠実な姿勢ではないでしょうか。

2. 「課外活動については、その緩和には正課の授業以上の慎重さが求められている」理由が明らかにされていません。授業はある程度以上の人数が限られた広さの部屋に集まるという環境が殆どですが、課外活動は屋外で少人数で行う団体も多くあります。また、正課の授業は全学で一定の質を担保する必要があるため、学期中に対面による授業に変更するのは却って混乱を招くリスクがあるという判断もあったのかと拝察します。一方で、課外活動は例年よりも質が下がったり団体間で質に差が出たりすることが許容されるため、十分に感染対策をとった活動方法を試行錯誤することができます。このように、正課の授業と課外活動ではおかれている条件が異なります。したがって、それぞれのリスクとリターンの評価は別々に行うべきものであり、どちらの再開がより難しいかは自明ではないと思えます。ですから、課外活動の再開には正課の授業以上の慎重さを要するという判断について、根拠を示すことが必要ではないでしょうか。

【No. 2】（投稿日：2020年6月26日）

今回の新型コロナウイルス感染拡大に伴い6/25に発表された課外活動自粛要請について意見を述べさせていただきたく、投稿いたしました。公開していただき構いません。

新型コロナウイルス感染リスクを軽視した意見を投稿してけしからんと思われるかもしれませんが、東京都は別として感染者の減少や社会活動が再開を始めている状況で課外活動は全面的に自粛、実質的な禁止とされていることに対し違和感を持ちました。ご確認、ご回答いただけると幸いです。

以下本文となります。

6/25に「課外活動自粛要請の継続について」という声明が発表されました。

この声明に対しての私見を述べさせていただきたいと思えます。

まずこの声明中において課外活動自粛要請を継続する理由は

- ①課外活動は三密を伴いやすく、感染拡大の原因となるリスクが高い。
- ②正課の授業がオンラインで行われている中、教育機関である大学において課外活動

に対して正課を超えたプライオリティを認めるわけにはいかない。

の二つであると私は解釈いたしました。

まず①についてです。課外活動に三密が伴いやすいとのことですが、まずその前提に疑問があります。屋外で活動するのであればグラウンドやテニスコート等活動場所に入る人数制限やそのうえでの他者との接近を回避、屋内であれば室内に入る人数制限や換気を徹底することにより三密は避けられると考えます。また、発熱や咳などの症状のある学生の参加禁止や活動開始時、終了時の手洗い等で感染リスクはさらに減らすことが出来ると思われます。

このような対策案をまとめたものとして内閣から「業種別ガイドラインについて」という形で様々な業種ごとの感染対策ガイドラインが発表されているので、各団体が自分の関係あるガイドラインに則ることで感染リスクを抑えての活動ができると考えます。

次に②についてです。ほとんどの科目がオンラインで行われているとのことですが、6/19の「専門科目における対面授業の一部再開などについて」でもある通り段階的に対面授業を再開すると発表されました。他学部他学科については存じ上げませんが、わたくしの所属する学部では最も早く6/29から対面での実習が開始される予定となっております。感染対策を十分以上に行っている実習ということではありますが、対面で行っていることに変わりはなく、正課を超えるプライオリティを持つことは認められないという②の理論は破綻しているのではないかと考えます。

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するために課外活動再開に対し慎重にならざるを得ないというのは重々理解しておりますが、再度課外活動再開について考慮していただくことはできないかと思えます。

以上です。駄文失礼いたしました。